

令和4年度 上矢部地域ケアプラザPDCAシート（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

上矢部地域ケアプラザは、上矢部町・鳥が丘・矢部町が、上矢部連合町内会と戸塚第三地区連合町内会の2つの連合に分かれている。マンション等が建ち、子供のいる世帯が増えている地域もあるが、高齢化率が40.7%を超えているエリアもある。高齢者の単身世帯や夫婦のみ世帯も増加している。特に令和2年度は、新型コロナウイルス感染症流行のため各種行事が中止または縮小となり、高齢者の活動の機会が極端に減少したため、令和3年度は少しでも多く講座や行事が再開できるよう工夫をし、少しずつではあるが高齢者の居場所づくりが出来た。しかし、地域の全体的な現状把握が難しくなる一方、老老介護や支援を拒否して孤立する世帯、虐待など多問題を抱え生活が困難になるケースが浮き彫りになってきた。

そこで今年度は新型コロナウイルス感染症防止対策を取りながら、地域の現状を再確認し、ICTを活用した活動の検討を行う。ケアプラザ内もしくは昨年以上に地域に出向いて講座等を開催し、ケアプラザエリア全体に情報発信をしていく。その中で地域住民とともに考え、見守り支援グループと連携しながら地域の課題やニーズ及び個別の問題に対応していく。

新規  
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<地域交流>事業の様子(ボランティア活動)を館内に掲示して、感染対策を取りながら活動していることを地域の方に知っていただき、参加者やボランティア募集につなげていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<地域ケア会議>地域ケア会議や民生委員とケアマネジャーの連絡会等を通して、個別課題や地域活動の解決に関して関係機関と地域住民に必要な情報を届け、両者を結び付けて支援につなげていく。昨年度、新型コロナウイルス感染者増加により延期となった戸塚第三地区を対象とした第2回の民生委員・ケアマネジャー情報交換を今年度開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<介護予防事業>町内会館や自治会館を利用し介護予防に出向き、活動の維持・発展について支援していく。また、新型コロナウイルス感染対策を取り、出来るだけ講座が途切れなく開催できるよう支援していく。自主的な活動につなげるための相談を継続し、講師等の派遣をしながら後方支援を行う。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<生活支援体制整備事業>戸塚第三地区見守りネットワーク事業の活動を地域に知ってもらうため、年に2回の広報誌に加え、社協やケアプラザの広報誌でも活動紹介をする。また、会合にて活動周知のための提案をする。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<権利擁護>講座開催時のアンケート調査にて、成年後見制度・終活に対する関心が高かった為、R4年度は成年後見制度や終活(遺言・相続等)についての講座を年1~2回開催企画をする。また、地域からの依頼に応じて、地域のサロン等に出向き、エンディングノートや消費者トラブル予防についてのミニ講座を実施する。さらに、広報誌等で普及啓発を行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

# 令和4年度上矢部地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	介護保険等の相談時は、ハートページや複数事業所のパンフレット等を公正中立な立場で意向を組み取り、利用者・家族に情報提供をして事業所の選定支援をする。相談しやすい雰囲気大切に、サービス利用時や終了後も相談ができるようにしていく。	新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図り事業を実施する。事業所の運営は法令遵守をして実施する。職員の全体研修を計画し、倫理・行動規範、個人情報漏洩防止、事故防止、虐待防止など周知し注意喚起を図っていく。
実績		

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要支援者と家族の要望やニーズを把握して在宅生活が継続できるように支援します。また、要支援から要介護にならないように、自立への意欲が継続できる支援計画作成をする。	利用者のニーズと家族の意向を踏まえてケアプラン作成をしてサービス利用の支援をします。問題解決のため、地域包括支援センター・区役所・医療・サービス事業所・民生委員などと連携して在宅生活を支援する。
利用料金・実費負担	利用料:なし 遠方への訪問等が必要になった場合に旅費(実費)をいただくことがあります。	
職員体制	看護師:常勤兼務1名 社会福祉士:常勤兼務2名 主任ケアマネジャー:常勤兼務1名 予防プランナー:非常勤専従1名 事務:非常勤専従1名	常勤専従3名
契約者数		

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者が季節毎の行事やレクリエーションを楽しみながら機能訓練を行い、自宅での生活が可能な自立支援につなげる。		
実施体制	【実施日数】月曜日～土曜日 【提供時間】9:30～16:35 【定員】29名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	<基本料金(1割負担)(要支援は月額、要介護は1回あたり)>要支援1:1793円、要支援2:3675円(週2回)、要介護1:703円、要介護2:829円、要介護3:961円、要介護4:1092円、要介護5:1225円 <入浴介助加算>43円(1回あたり) ほか<サービス提供体制加算Ⅲ> <介護職員処遇改善加算><地区別単価>など  <有料サービス>食費750円 オムツ代(50～100円)		
職員体制	管理者:常勤兼務1名 生活相談員:常勤兼務2名 介護職:非常勤兼務11名 看護師:非常勤兼務4名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度「上矢部地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	15,894,516		15,894,516		15,894,516	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	1,977,500		1,977,500		1,977,500	
収入合計	17,872,016	0	17,872,016	0	17,872,016	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,400,273	0	12,400,273	0	12,400,273	
本俸	9,900,000		9,900,000		9,900,000	
社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
手当計	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	150,273		150,273		150,273	
事務費	1,629,500	0	1,629,500	0	1,629,500	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	300,000		300,000		300,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	30,000		30,000		30,000	
通信費	500,000		500,000		500,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	50,000		50,000		50,000	
リース料	400,000		400,000		400,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	279,500		279,500		279,500	
事業費	650,000	0	650,000	0	650,000	
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	650,000		650,000		650,000	
その他			0		0	
管理費	2,718,243	0	2,718,243	0	2,718,243	
光熱水費	1,800,000		1,800,000		1,800,000	
清掃費	200,000		200,000		200,000	
機械警備費	100,000		100,000		100,000	
設備保全費	430,000	0	430,000	0	430,000	
空調衛生設備保守	150,000		150,000		150,000	
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
電気設備保守	70,000		70,000		70,000	
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000		60,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	100,000		100,000		100,000	
共益費	50,000		50,000		50,000	
その他	138,243		138,243		138,243	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	17,872,016	0	17,872,016	0	17,872,016	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	650,000	0	650,000	0	650,000	
自主事業 収支	△ 650,000	0	△ 650,000	0	△ 650,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「上矢部地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,825,178		28,825,178		28,825,178	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	34,781,178	0	34,781,178	0	34,781,178	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,870,000	0	29,870,000	0	29,870,000	
本俸	16,300,000		16,300,000		16,300,000	
社会保険料	3,700,000		3,700,000		3,700,000	
手当計	9,220,000		9,220,000		9,220,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他	600,000		600,000		600,000	
事務費	1,145,000	0	1,145,000	0	1,145,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	30,000		30,000		30,000	
通信費	250,000		250,000		250,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000		10,000	
職員等研修費	20,000		20,000		20,000	
振込手数料	70,000		70,000		70,000	
リース料	110,000		110,000		110,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	485,000		485,000		485,000	
事業費	2,048,000	0	2,048,000	0	2,048,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	942,000		942,000		942,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	322,000		322,000		322,000	
その他			0		0	
管理費	1,592,178	0	1,592,178	0	1,592,178	
光熱水費	800,000		800,000		800,000	
清掃費	100,000		100,000		100,000	
機械警備費	80,000		80,000		80,000	
設備保全費	330,000	0	330,000	0	330,000	
空調衛生設備保守	80,000		80,000		80,000	
消防設備保守	50,000		50,000		50,000	
電気設備保守	50,000		50,000		50,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	100,000		100,000		100,000	
共益費	50,000		50,000		50,000	
その他	232,178		232,178		232,178	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	34,781,178	0	34,781,178	0	34,781,178	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,418,000	0	1,418,000	0	1,418,000	
自主事業 収支	△ 1,418,000	0	△ 1,418,000	0	△ 1,418,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

令和4年4月1日～ 令和5年3月31日

施設名:上矢部地域ケアプラザ

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	10,200		10,200	14,500		14,500	42,300		42,300
	その他	0	0	0	215	0	215	820	0	820
	事業・負担金収入			0			0			0
	要介護認定調査委託料			0	200		200			0
	雑収入			0	15		15	820		820
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	10,200	0	10,200	14,715	0	14,715	43,120	0	43,120
支出	人件費	2,700		2,700	14,530		14,530	37,800		37,800
	事務費	500		500	98		98	6,840		6,840
	事業費			0	210		210	8,480		8,480
	管理費			0			0			0
	その他	6,200	0	6,200	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,200		6,200			0			0
				0			0			0
				0			0			0
			0			0			0	
その他			0			0			0	
	<b>支出合計(B)</b>	9,400	0	9,400	14,838	0	14,838	53,120	0	53,120
	<b>収支 (A) - (B)</b>	800	0	800	-123	0	-123	-10,000	0	-10,000

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。



令和4年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	上矢部家族の会	平成15年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	【目的】 介護をしている方同士の交流が持てる場や、気分転換が図れる場として開催する。	5:地域	1	【内容】 茶話会、ミニ講座等 年4回:6月・9月・12月・3月 第1(火)開催		
2	権利擁護普及啓発活動	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	【目的】 地域住民・民生委員・ケアマネジャー等の権利擁護意識向上に資することを目的とし、講座の開催を企画したり、広報等で情報提供する等、権利擁護に関する普及・啓発を行う。	1:高齢者	5	【内容】 遺言・相続・終活・成年後見制度(任意後見含む)・悪徳商法・認知症等に関する「情報提供」と「講演会」の企画・実施。 年1~2回程度、講座開催		
3	民生委員・ケアマネジャー情報交換会	平成15年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	【目的】 地域住民・民生委員・ケアマネジャー等が共通の地域課題について意見交換することにより、お互いの役割を知り、地域のために連携して動くことができる。	5:地域	6	【内容】 ケアプラザエリア内の民生委員と、地域の利用者を担当しているケアマネジャーを招き、互いの役割を理解し、課題を出し合って情報交換する。年1回程度開催。		
4	ケアマネサロン	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	【目的】 包括的継続的ケアマネジメントの環境整備としてエリアのケアマネジャーを対象に勉強会を開催し、介護支援専門員の実践力の向上・ネットワーク構築・関係機関の連携体制構築につなげる。	6:事業者	7	【内容】 講師を招いての講座やケアマネジャー同士で情報交換、スキルアップできる場として開催する。年3回程度。		
5	新任・就労予定ケアマネジャー研修	平成19年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	【目的】 戸塚区内で就労予定の新任ケアマネジャーを対象とした研修を企画し、相談ができる縦・横のつながりを作る。	6:事業者		【内容】 法定研修とケアマネジャーのニーズに合わせた研修実施 年1回。		
6	「広報かみやべ」発行	平成5年度	7 共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	【目的】 地域住民への情報発信、ケアプラザ事業の周知。	5:地域	1	【内容】 月1回発行 ・地域ケアプラザ、包括支援センターの事業広報 ・カラー印刷し、地域の回覧でも読みやすいよう配慮する。 ・ホームページにもUPし、情報や活動を広く周知する。		
7	歌声喫茶	平成19年度	4 共催(1と2)	1:優先的に取り組み	【目的】 皆で集い歌う事で地域の知り合いを作り、気分爽快になり介護予防や外出支援につなげる。	5 地域	1	【内容】 ピアノの伴奏と歌声リーダーに合わせ、歌をうたう。 介護予防ミニ講座、ケアプラザの事業周知も併せて実施。 月1回開催予定しているが、令和4年度も新型コロナウイルスの感染状況など社会情勢に応じて開催の有無を検討していく。		
8	地域包括支援センターPR	平成19年度	7 共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	【目的】 「ふれあいフェスティバル」「アクアフェスタ」「矢部福祉まつり」等の企画運営に参加し、地域住民や施設の連携を深める。	5:地域	4	【内容】 イベントへ企画・参加、啓発物品の作成、印刷。		
9	医療連携研修	平成23年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	【目的】 11包括合同で医療連携に関する研修を企画する。	6:事業者		【内容】 医療職とケアマネジャーの情報交換会、医療職による講義、ケアマネジャーのための医療情報収集など、職種を理解しよりよい関係を築くための研修を企画する。年1回開催。		
10	シネマサロン	平成24年度	4 共催(1と2)	1:優先的に取り組み	【目的】 映画鑑賞を通じて、地域住民が集える場を作る。健康や介護予防に関する情報提供を行い多世代交流の場として地域の連携につなげる。	5:地域	1	【内容】 多世代で楽しめる映画を上映し、併せてケアプラザの周知・情報を発信する場とする。 年2回程度開催。		
11	出前講座	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	【目的】 介護保険・終活・エンディングノート・消費者トラブル等の講座を、地域からの依頼を受けて、地域に出向いて行う。	5:地域	1	【内容】 地域の要望による講座の実施と包括の周知 町内会・老人会等のオファーに対応。		
12	よこはまシニアボランティア受入機関登録研修会	平成29年度	5 共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新たな担い手の発掘、育成。また、高齢者の社会参加の促進や介護予防とする。	1:高齢者		よこはまシニアボランティアポイント受け入れマニュアルを参考に、制度の説明とボランティアの受け入れについて講義を行う。		
13	ミニデイサービス	平成6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	友達、顔見知りの関係づくりと情報交換、閉じこもり予防として、交流の場。また、サークル活動団体の発表の場として提供する。	1:高齢者		毎月第2土曜日。参加者・ボランティアとの情報交換やお話会、ヨガ・サイゼなどの後、出演団体による催し物の観覧で交流を図る。		
14	おしゃべりスポーツ喫茶	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	友達、顔見知りの関係づくりと情報交換、閉じこもり予防として、交流の場。スポーツで健康維持を目指す。	1:高齢者		毎月第3木曜日。高齢者でも簡単に参加できるスポーツを行い、交流を深める。		
15	子連れdeヨガサロン	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ヨガによる子育て世代の方のリフレッシュと友達、顔の見える関係作りや情報共有、閉じこもり予防としての交流の場。	3:養育者及び乳幼児		毎月第3木曜日。講師に依頼し、ヨガを行う。子供とともに参加できるように、安全に配慮した場所作りをする。		
16	囲碁将棋コーナー	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	友達、顔見知りの関係づくりと情報交換、閉じこもり予防として、交流の場を提供する。	5:地域		毎週金曜日。囲碁・将棋コーナーとして場所を提供する。時間内であれば出入り自由なスペースとする。コロナの感染状況を見て、活動再開予定。		

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	はなうた	平成17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障がい児の余暇支援。	2:障害児・者		年4回、6月、9月、12月、3月の第1日曜日。 音楽療法や体操など毎回異なったレクレーションを行う。		
18	戸塚区精神障害者活動支援事業 あったまり場	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	こころの病を抱えた方の居場所作り、外出機会、活動の場の提供。ボランティアとの交流の場。	2:障害児・者		毎月第2木曜日。自由に出入りできるフリースペース。また、当事者、ボランティアのニーズを反映させながら、必要に応じてプログラムを企画する。		
19	幼児安全法(救命救急講座)	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児期に起こりやすい応急救護を学ぶ。	3:養育者及び乳幼児	5	戸塚消防署島が丘出張所の職員の方々による応急救護の指導を受ける。		
20	いいじいカフェ	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代から高齢者までの多世代交流の場。日頃より世代間での繋がりを作ることで、地域の顔見知り関係の構築。高齢者の担い手の活躍の場。	5:地域		毎月第1月曜日。おじさまグループ「いいじい」による淹れたてのコーヒーを味わいながら地域の方々が交流できる場とする。		
21	子育て支援連絡会	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で子育てする方を見守りやネットワークを作る。子育てしやすい環境作りを考える。	5:地域	2・3・4・6	子育て連絡会を行い、各施設やケアプラザ、区役所の情報交換や話し合いを行う。上矢部地域ケアプラザエリアの子育て情報を集約した「子育て応援カレンダー」を作成する。 連絡会は年3回。		
22	学校等の福祉教育	平成8年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の福祉保健活動の活性化として、ボランティア体験を受け入れる。また、福祉教育の推進。	5:地域		近隣の学校の福祉体験や職業体験、企業や横浜市消防局の実習生の受け入れを行う。 依頼により随時実施。		
23	クリスマスコンサート	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代から高齢者までの多世代交流の場。	5:地域		多世代が楽しめるコンサート等を実施し子どもから高齢者、障がい者すべての地域の方の交流の場とする。12月中旬開催予定。		
24	食生活改善講座	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	食を通じて、健康の大切さを知り健康維持に努める機会とする。食についての知識を高めてもらう。	5:地域		講師を招き、食事に対しての講座を行う。9月開催予定。 (戸塚区食生活等改善推進員との共催)		
25	ボランティア感謝会	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザで行う事業に関わっているボランティア活動団体や個人ボランティア同士の情報交換や交流の場。	5:地域		ボランティアによる活動報告を行い、日ごろの活動への感謝の気持ちを伝える交流会とする。		
26	あんしん子育て教室	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	乳幼児をもつ親に食に対する正しい知識と、食育の大切さを知っていただく。	3:養育者及び乳幼児	5	戸塚区戸塚第三・上矢部地区食生活等改善推進委員会(ヘルスメイト)を講師として、講座を行う。 10月開催予定。		
27	上矢部まちづくりの会(AQUAフェスタ)	平成20年度	7 共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の交流の場。ケアプラザの周知活動。	5:地域		上矢部まちづくりの会の主催の阿久和川清掃や9月のAQUAフェスタに健康相談ブースの出店など参加し、地域住民との交流を図っていく。		
28	ときめき健康教室	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	体操講師による健康長寿のための体操。令和3年度より有料講座とし毎月継続的に行うことで、介護予防に対する意識と継続できるよう支援し自主化に向けて支援していく。	1:高齢者		年間・毎月第3水曜日10:30～11:40 7・8月はお休み 自主化に向けて支援していく		
29	篠の芽健康体操	令和3年度	5 共催(1と3)	1:優先的に取り組み	体操講師による座って行える体操講座を開催。1時間半の講座となっていて、体操だけではなく社会参加を目的としている。元気づくりステーションに向けての支援	1:高齢者		年間・毎月第4金曜日13:00～14:30 8月休み 自主化に向けて支援していく		
30	PPKかみやべ	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	今年度は会場を上矢部・汲沢ケアプラザに変更し2つのケアプラザ共催の体操教室を開催。自主化に向けて支援していく。	1:高齢者		毎月第4水曜日10:00～11:00 8月休み 次年度より汲沢地域ケアプラザエリアの踊場町内会・上矢部ケアプラザエリア多目的ホールに拠点を置き両方に参加できるよう開催		
31	スマホカフェ	令和3年度	6 共催(2と3)	1 優先的に取り組み	上矢部シニアカレッジの継続事業。スマートフォンを活用して仲間づくりやロコモ予防体操などを行い、コロナ禍で減少してしまった高齢者の居場所とする。	1:高齢者		毎月第4木曜日10:00～11:00 8月休み スマートフォンを使ったコミュニケーションツールの活用法や動画を見ながら体操などを行う		
32	地域ケア会議	平成16年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の個別の事例と地域全体の課題についてそれぞれ関係者を集め検討し、解決に向けて方向性をつけていく。	5:地域	6	民生委員とケアマネジャーが互いの役割を理解し、地域の課題について情報交換する。(延期となった2回目の第3地区民生委員・ケアマネジャー連絡会と兼ねて1回開催する)。個別ケースの地域ケア会議を年1回以上開催する。		



<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
33	かみやべ福祉サロン	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に、保健・福祉関係のミニ講座や座談会等を開催し、知識や制度の普及・啓発を行う。	5:地域	6	総合相談等で多く寄せられる相談内容・ニーズ等からテーマを検討し、不定期で年1~3回程度開催。		
34	懐メロサロン	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	友達、顔見知りの関係づくりと情報交換、閉じこもり予防。懐メロを皆で歌うことで、多世代交流の場を目指す。	5:地域		参加者に歌集を配り、選んだ曲をみんなで歌う。令和4年5月から毎月第4火曜日開催。		
35	ふくしものしり大学	平成18年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民・民生委員・ケアマネジャー等の権利擁護に関する意識向上・成年後見制度等の普及啓発。 4ケアプラザ(東戸塚・南戸塚・名瀬・上矢部)、地域ボランティア、コスモス行政書士有志が共催で、地域に権利擁護事業の普及・啓発活動を行う。	5:地域	1.2.6	R2年度作成した「エンディングノート普及啓発DVD」を活用し、地域でのサロンや出張講座開催時や、自主事業開催時にエンディングノートの普及啓発を図る。また、エンディングノートに関連した、終活などの情報提供を行う。不定期に年2~3回実施予定。		
36	かみやべスクール	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	夏休み中に子供向けの講座を開催することで、子供の居場所、友だち作りの場とする。また子供だけでなくその親御さんにもCPの役割や活動を知ってもらう機会とする。	4:子ども・青少年		8月に、小学生対象のダンス講座を開催する。		
37	おじさまカアップ講座	平成24年度	7 共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域にお住いの男性を対象に、地域活動のデビューのきっかけ作りとして講座を開催する。	1:高齢者	5	11月の毎週金曜日、全4回。コーヒーの淹れ方講座、包丁研ぎ講座、コーヒー淹れ方復習、ボランティアポイント研修などの講座を組み合わせ開催する。		
38	ヨガ講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザの役割や活動の周知を目的とし、今までケアプラザを利用したことのない方にも来所してもらえるように、様々な方が参加できるヨガ講座を開催する。	5:地域		今年度は年齢や性別を問わず、誰でも参加できるヨガ講座を開催する。令和5年1月開催予定。		